

東大・医学部コースだよ！【2月版】

いよいよ始まるセンター試験！！

センター試験本番を目前に控え、最終調整に入る受験生が多いかと思います。この時期は不安だからといって、無理に長い時間勉強をするのではなく、センター試験当日の起床時間や就寝時間に合わせ、規則正しい生活を心掛けましょう。

●センター試験の心構え

どんな状況でも決して慌てないこと。

センター試験は60分、または80分で行われるので、二次試験に向けて勉強していた受験生にとっては試験時間が短く感じられ、試験中に焦ってしまいがちです。本番は、演習の時のような前向きな気持ちで臨み、決して焦らず、解けていない問題にかける時間と、見直しにかける時間を常に考えながら進めましょう。

全ての科目が成功するとは考えないこと。

センター試験は5教科7科目の試験であり、皆さんにとって重要なのは最終的な合計点数です。全科目を成功させるのは難しく、過去に東大や医学部に合格した生徒に話を聞くと、その殆どが何かの科目で失敗しています。途中でミスしたと思っても、全体の点数から見ると小さな傷であることが多いので、とにかく頭を切り替えて臨むのが大事であるといえます。

休み時間や帰路は周囲の雑音を完全シャットアウト。

試験本番の休み時間や帰路などで、行われた試験の内容や出来について友人達と確認し合い一喜一憂している光景に遭遇すると思います。しかし、そのような時には決して周囲に流されず、次の試験に備えるなどして雑音に耳を傾けないのが賢明です。不確かな情報に気持ちを左右されてはなりません。同じように、友達との答え合わせなども、全日程が終了するまでは控えましょう。

マークシートには細心の注意を払うこと。

どんなに演習を積んできたかにかかわらず、本番独特の緊張感の下では、1つの設問に2つマークしてしまうことや、数学で「IA」でなく「I」を解いてしまうなどのミスが多く見られます。それらを防ぐために、マークする際には問題番号と解答番号が一致しているかを必ず確認し、マークシートにズレが生じないように注意しよう。



東京大学 文科Ⅲ類 1年
Hさん
フェリス女学院高校 出身

合格した先輩たちの声(2月版)

「ラストスパート頑張りましょう！」

Q：大学生活はどうですか？

A：現在はサークル活動に励みながら楽しく大学生活を送っています。東大で一番強いテニスサークルに所属し、テニスをするために大学へ通っているといっても過言ではないほど毎日テニスをしています。サークルは仲の良い友達が増やせます。授業では、第二外国語のスペイン語を頑張っています。文Ⅲクラスには東大にはめずらしく女子が多いので楽しいです。

Q：去年の今頃どんな勉強をしていましたか？

A：センターが終わって無事に二次試験の受験表を受け取ってからは、ひたすら過去問を解きまくりました。東大の赤本(25カ年)、東進や他の予備校から出版されている東大模試の過去問を片っ端から全部解き、東大の問題の感覚を掴むようにしました。2月になると私大受験が始まりますが、私大の過去問は試験前に2・3分ほど解き、なるべく本命である東大の勉強に時間を回すようにしました。二次試験の直前はひたすら社会の知識を頭に詰め込みました。

Q：最後に、後輩の皆さんに一言お願いします。

A：まず一番に気をつけて欲しいことが体調管理です！！体調を崩して勉強ができなくなったり、試験が受けられなくなったりしてしまったり話になりません。しっかり食事、睡眠をとって健康的な生活を心がけましょう。そして、受験日は後悔のないように1年間自分が勉強してきたことを全て解答用紙にぶつけてきてください。科目によっては出来たり、出来なかったりするものです。全てが上手くいくわけではありません。出来なかった科目があっても気持ちをすぐ切り換えて次の科目に向かいましょう。直前期は緊張や不安でいっぱいだと思いますが、自分の力を信じて、自信を持って胸を張って後悔のないように全力を尽くしてください。合格の喜びは何にも代え難いものです。頑張っただけ必ず結果はついてくるので、ラストスパート頑張りましょう。皆さんの合格を祈っています。

最後の東大本番レベル模試

□今後の模試の予定

- ・第3回東大本番レベル模試(東進) 1/23・24(土・日)
- ・センター同日受験(高2生)(東進) 1/16・17(土・日)
- ・東大本番プレテスト(河合) 2/6・7(土・日)(理系)
2/8・9(水・木祝)(文系)

□センター試験後の切り替えについて

センター試験が終了した瞬間、二次試験に向けてのカウントダウンがスタートしますが、センター試験で良い点数を取った生徒ほど、その後急にモチベーションや集中力が下がってしまいがちです。センター試験から二次までは約40日間は、日数的に見れば夏休みと同じだけありますので、この期間をいかに過ごすかが合否を分けるといっても過言ではありません。毎年合格を勝ち取った生徒は、皆この期間を1日も無駄にすることなく計画的に過ごしています。センター試験が終了したら、まずは残り40日間にやるべきことを紙に書き出し、担任からの客観的なアドバイスなども参考にして無駄のない計画を立て直しましょう。最後の最後まで気を抜かずに頑張ってください。

センター試験持ち物チェックリスト

センター試験当日の持ち物チェックリストです。前日の最終確認の際にご活用下さい。

- 受験票
- 筆記用具(鉛筆、消しゴムは多めに)
- 時計(電池が古ければ交換しておこう)
- 現金(多すぎず少なすぎず)
- 生徒証・生徒手帳・健康保険証
- 昼食、飲み物、お菓子等
- 常備薬、のど飴
- 防寒具(カイロ、手袋、マフラーなど)
- マスク(風邪・インフルエンザ予防)
- 雨具
- 携帯電話(試験会場の連絡先を登録)
- テキスト・参考書(必要最低限のものに絞る)
- お守り
- ミュージックプレーヤー
- 受験会場近辺の地図